



平成28年2月期 第2四半期決算短信〔日本基準〕（連結）

平成27年10月14日

上場取引所 東

上場会社名 株式会社一六堂

コード番号 3366 URL <http://www.ichirokudo.com>

代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 柚原 洋一

問合せ先責任者 (役職名) 取締役管理本部長兼財務経理部長 (氏名) 大木 貞宏 TEL 03-3510-6116

四半期報告書提出予定日 平成27年10月14日 配当支払開始予定日 平成27年11月2日

四半期決算補足説明資料作成の有無：無

四半期決算説明会開催の有無：無

(百万円未満切捨て)

1. 平成28年2月期第2四半期の連結業績（平成27年3月1日～平成27年8月31日）

(1) 連結経営成績（累計） (%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
28年2月期第2四半期	4,735	4.0	100	△36.8	160	△36.8	65	△51.6
27年2月期第2四半期	4,553	0.8	158	28.7	254	21.3	136	49.5

(注) 包括利益 28年2月期第2四半期 65百万円 (△51.6%) 27年2月期第2四半期 136百万円 (49.5%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
28年2月期第2四半期	6.90	6.80
27年2月期第2四半期	14.25	14.20

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
28年2月期第2四半期	6,018	4,957	81.7	515.10
27年2月期	6,307	4,942	78.0	515.21

(参考) 自己資本 28年2月期第2四半期 4,918百万円 27年2月期 4,919百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
27年2月期	—	5.00	—	7.00	12.00
28年2月期	—	5.00	—	—	—
28年2月期(予想)	—	—	—	5.00	10.00

(注) 1. 直近に公表されている配当予想からの修正の有無：無

2. 平成27年2月期期末配当の内訳は、普通配当5円00銭 記念配当2円00銭であります。

3. 平成28年2月期の連結業績予想（平成27年3月1日～平成28年2月29日）

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	9,902	3.3	459	2.3	581	△10.1	307	0.7	32.25

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無：無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動）：無
新規 一社（社名）、除外 一社（社名）

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用：無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	28年2月期2Q	9,550,000株	27年2月期	9,550,000株
② 期末自己株式数	28年2月期2Q	500株	27年2月期	500株
③ 期中平均株式数（四半期累計）	28年2月期2Q	9,549,500株	27年2月期2Q	9,547,436株

※ 四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

金融商品取引法に基づく、四半期財務諸表のレビュー手続は終了しておりますが、この四半期決算短信においては、金融商品取引法に基づく、四半期レビュー手続の対象外となっております。

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料P. 3「1. 当四半期決算に関する定性的情報（3）連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. 四半期連結財務諸表	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	5
四半期連結損益計算書	
第2四半期連結累計期間	5
四半期連結包括利益計算書	
第2四半期連結累計期間	6
(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書	7
(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	9
(継続企業の前提に関する注記)	9
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	9

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第2四半期連結累計期間におけるわが国経済は、中国の景気減速懸念等の影響により先行きに不透明感があるものの、政府による経済政策等を背景に、企業収益の向上・雇用情勢の改善など緩やかな回復基調で推移いたしました。

外食産業におきましては、原材料価格の上昇や、消費税増税後の節約志向からの持ち直しの動きに遅れが見られ、依然として厳しい状況が続いております。

このような状況下当社グループは、客単価5,000円前後の「天地旬鮮 八吉」等の和食居酒屋業態を中心に、主として東京都内のビジネス街に店舗展開を進めており、同業他社とは一線を画した営業戦略で差別化を図っております。当第2四半期累計期間においては、既存店は昨年を上回って推移したものの来期以降の業績向上を見据えて、予算外にて実施した、3店舗の大規模改装と2店舗の業態変更による休店や一時的な費用の増加により苦戦を強いられました。また、名古屋地区におけるリニア新駅設置に伴う再開発により、定期借家契約の期間満了後の再契約拒絶により閉店が決定している1店舗の減損損失を計上しております。新規の出店はなく、当第2四半期連結会計期間末の店舗数は80店舗となっております。

以上の結果、当第2四半期連結累計期間の売上高は、4,735,051千円（前年同四半期比4.0%増）、営業利益は、100,311千円（同36.8%減）、経常利益は、160,848千円（同36.8%減）、四半期純利益は、65,852千円（同51.6%減）となりました。

今後も引き続き無理なく規模を拡大しながら、当社の特徴である漁港で鮮魚を直接買付けることのできる権利、すなわち買参権をさらに活かすべく、特に既存店を質的、人的両面ともにさらに充実したものにするために戦略的な営業、人員の採用を引き続き実施していく所存であります。

(注) 当社グループは、飲食事業並びにこれに付帯する業務の単一セグメントであるため、セグメント情報の記載を省略しております。

(2) 財政状態に関する説明

I. 資産・負債及び純資産の状況

当第2四半期連結会計期間末における資産の部は、6,018,280千円、負債の部は、1,060,648千円、純資産の部は、4,957,631千円となりました。この結果、自己資本比率は、81.7%となっております。

① 流動資産

当第2四半期連結会計期間末における流動資産は、2,175,372千円となり、前連結会計年度末と比較して332,636千円減少しております。主な要因は、現金及び預金が301,649千円、商品が19,870千円、その他が10,643千円減少したことによるものであります。なお、当第2四半期連結会計期間末の流動資産÷流動負債で表わされる流動比率は、前連結会計年度末と比較して47.0ポイント改善し、280.8%となりました。

② 固定資産

当第2四半期連結会計期間末における固定資産は、3,842,908千円となり、前連結会計年度末と比較して43,170千円増加しております。主な要因は、有形固定資産が38,985千円増加し、無形固定資産が952千円減少し、投資その他の資産が5,137千円増加したことによるものであります。

③ 流動負債

当第2四半期連結会計期間末における流動負債は、774,733千円となり、前連結会計年度末と比較して298,192千円減少しております。主な要因は、未払法人税等が201,445千円、その他が119,498千円減少し、買掛金が23,733千円増加したことによるものであります。

④ 固定負債

当第2四半期連結会計期間末における固定負債は、285,915千円となり、前連結会計年度末と比較して6,106千円減少しております。主な要因は、資産除去債務が4,282千円減少したことによるものであります。

⑤ 純資産の部

当第2四半期連結会計期間末の純資産の部は、4,957,631千円となり、前連結会計年度末と比較して14,832千円増加しております。主な要因は、当第2四半期連結累計期間における四半期純利益65,852千円の計上による増加、新株予約権15,826千円の計上による増加、剰余金の配当による66,846千円の減少によるものであります。

II. キャッシュ・フローの状況

当第2四半期連結累計期間における当社グループの現金及び現金同等物（以下「資金」という。）は、営業活動によるキャッシュ・フローが33,907千円の資金減、投資活動によるキャッシュ・フローが202,152千円の資金減、財務活動によるキャッシュ・フローが66,846千円の資金減となりました。その結果、当第2四半期連結会計期間末の資金残高は、前連結会計年度末と比較して302,158千円減少し、1,339,635千円となりました。

当第2四半期連結累計期間における各キャッシュ・フローの状況とそれらの要因は以下のとおりであります。

（営業活動によるキャッシュ・フロー）

当第2四半期連結累計期間において営業活動の結果使用した資金は33,907千円（前年同四半期は441,742千円の資金獲得）となりました。これは主に、税金等調整前四半期純利益127,673千円、減価償却費136,322千円に対して、未払消費税等の減少額112,421千円、法人税等の支払額258,800千円があったことによるものであります。

（投資活動によるキャッシュ・フロー）

当第2四半期連結累計期間において投資活動の結果使用した資金は202,152千円（前年同四半期比456.8%増）となりました。これは主に、有形固定資産の取得による支出185,597千円があったことによるものであります。

（財務活動によるキャッシュ・フロー）

当第2四半期連結累計期間において財務活動の結果使用した資金は66,846千円（前年同四半期比68.4%減）となりました。これは、配当金の支払額66,846千円があったことによるものであります。

（3）連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

連結業績予想につきましては、平成27年4月10日の「平成27年2月期 決算短信」で公表いたしました通期の連結業績予想に変更はありません。

2. 四半期連結財務諸表

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成27年2月28日)	当第2四半期連結会計期間 (平成27年8月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	1,725,527	1,423,878
売掛金	247,538	247,065
商品	288,811	268,941
その他	246,132	235,488
流動資産合計	2,508,009	2,175,372
固定資産		
有形固定資産		
建物(純額)	1,236,225	1,246,152
土地	741,130	741,130
その他(純額)	136,567	165,625
有形固定資産合計	2,113,923	2,152,908
無形固定資産		
その他	9,819	8,866
無形固定資産合計	9,819	8,866
投資その他の資産		
敷金及び保証金	1,589,280	1,590,867
その他	101,768	105,319
貸倒引当金	△15,054	△15,054
投資その他の資産合計	1,675,994	1,681,132
固定資産合計	3,799,737	3,842,908
資産合計	6,307,746	6,018,280
負債の部		
流動負債		
買掛金	179,266	202,999
未払法人税等	270,238	68,793
資産除去債務	7,002	6,020
その他	616,418	496,920
流動負債合計	1,072,926	774,733
固定負債		
資産除去債務	273,116	268,834
その他	18,904	17,080
固定負債合計	292,021	285,915
負債合計	1,364,947	1,060,648
純資産の部		
株主資本		
資本金	1,165,521	1,165,521
資本剰余金	1,220,511	1,220,511
利益剰余金	2,534,365	2,533,371
自己株式	△444	△444
株主資本合計	4,919,953	4,918,959
新株予約権	22,845	38,672
純資産合計	4,942,799	4,957,631
負債純資産合計	6,307,746	6,018,280

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書
 (四半期連結損益計算書)
 (第2四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成26年3月1日 至平成26年8月31日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成27年3月1日 至平成27年8月31日)
売上高	4,553,724	4,735,051
売上原価	1,337,511	1,434,724
売上総利益	3,216,213	3,300,326
販売費及び一般管理費	3,057,377	3,200,015
営業利益	158,835	100,311
営業外収益		
受取利息	91	65
受取配当金	47	47
為替差益	7,837	747
協賛金収入	53,204	52,835
受取補償金	28,104	3,096
その他	9,281	7,487
営業外収益合計	98,568	64,280
営業外費用		
支払利息	1,969	—
支払補償費	—	2,912
その他	843	830
営業外費用合計	2,812	3,742
経常利益	254,590	160,848
特別利益		
保険差益	22,202	—
解約補償金	—	11,603
特別利益合計	22,202	11,603
特別損失		
固定資産除却損	1,114	20,435
減損損失	23,167	24,342
特別損失合計	24,281	44,778
税金等調整前四半期純利益	252,511	127,673
法人税、住民税及び事業税	137,123	58,494
法人税等調整額	△20,680	3,325
法人税等合計	116,443	61,820
少数株主損益調整前四半期純利益	136,067	65,852
四半期純利益	136,067	65,852

(四半期連結包括利益計算書)
 (第2四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成26年3月1日 至平成26年8月31日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成27年3月1日 至平成27年8月31日)
少数株主損益調整前四半期純利益	136,067	65,852
四半期包括利益	136,067	65,852
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	136,067	65,852
少数株主に係る四半期包括利益	—	—

(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 平成26年3月1日 至 平成26年8月31日)	当第2四半期連結累計期間 (自 平成27年3月1日 至 平成27年8月31日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前四半期純利益	252,511	127,673
減価償却費	156,705	136,322
減損損失	23,167	24,342
受取利息及び受取配当金	△139	△112
支払利息	1,969	—
為替差損益 (△は益)	△7,837	△747
受取補償金	△28,104	△3,096
解約補償金	—	△11,603
保険差益	△22,202	—
固定資産除却損	1,114	20,435
売上債権の増減額 (△は増加)	△31,226	473
たな卸資産の増減額 (△は増加)	△6,125	19,609
仕入債務の増減額 (△は減少)	53,824	23,733
未払金の増減額 (△は減少)	31,616	△68,401
未払消費税等の増減額 (△は減少)	80,726	△112,421
その他の流動資産の増減額 (△は増加)	△4,830	1,919
その他の流動負債の増減額 (△は減少)	△100,337	36,230
その他の固定負債の増減額 (△は減少)	△2,717	△1,824
その他	△15,948	13,611
小計	382,165	206,143
利息及び配当金の受取額	129	106
利息の支払額	△1,910	—
補償金の受取額	—	16,716
法人税等の還付額	96,027	1,925
法人税等の支払額	△34,669	△258,800
営業活動によるキャッシュ・フロー	441,742	△33,907
投資活動によるキャッシュ・フロー		
定期預金の預入による支出	△34,000	△24,500
定期預金の払戻による収入	36,000	24,000
有形固定資産の取得による支出	△65,055	△185,597
無形固定資産の取得による支出	△130	△540
敷金及び保証金の差入による支出	△42,152	△2,413
敷金及び保証金の回収による収入	71,708	536
短期貸付金の増減額 (△は増加)	2	387
その他	△2,678	△14,025
投資活動によるキャッシュ・フロー	△36,305	△202,152

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 平成26年3月1日 至 平成26年8月31日)	当第2四半期連結累計期間 (自 平成27年3月1日 至 平成27年8月31日)
財務活動によるキャッシュ・フロー		
長期借入金の返済による支出	△119,656	—
株式の発行による収入	130	—
配当金の支払額	△85,898	△66,846
その他	△6,418	—
財務活動によるキャッシュ・フロー	△211,842	△66,846
現金及び現金同等物に係る換算差額	7,837	747
現金及び現金同等物の増減額 (△は減少)	201,431	△302,158
現金及び現金同等物の期首残高	1,244,742	1,641,794
現金及び現金同等物の四半期末残高	1,446,174	1,339,635

(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。